

# マイボトルと私の 丁寧暮らし。



横浜デジタルアーツ専門学校×横浜市資源循環局3R推進課

# マイボトル プロジェクト



このプロジェクトは「横浜市の3Rの推進に関する啓発ツールのデザインに関する覚書」に基づく取組です。



## 概要

マイボトルプロジェクトでは、横浜市資源循環局3R推進課と連携してマイボトルの利用促進や、マイボトルスポットの認知度向上を目的としています。マイボトルの利用で、ペットボトル等の使い捨てを減らし、プラスチックごみ削減を目標に日々活動しています。

## 事前調査

まず、私たちは学校内でアンケートを実施し、マイボトルの使用率とマイボトルスポットの認知度を調査しました。その結果、マイボトルを使用している人が約4割、マイボトルスポットを知っている人は約1割でした。そこで、私たちも横浜駅周辺で調査を行いました。実際に訪れると、マイボトルを利用する人は少なめでした。また、マイボトルスポットの目印となるステッカーの認知度は低かったのですが、口頭でマイボトルの利用を伝えるとスムーズに対応してもらえることがわかりました。これらを踏まえ、ステッカーデザインの見直し、口頭で伝える以外の方法があれば利用しやすいのではないかと考えました。その後、資源循環局との打ち合わせで環境問題のお話

私たちの身近なところからマイボトルの使用率を上げたいと思い、設定したターゲット層に影響が高く拡散力があるSNSを提案し、実際にアカウント開設、現在週に1回マイボトルについての役立つ情報を発信しています。フルーツティーのレシピ、マイボトルにぴったりな



コトの紹介、マイボトルを題材にした漫画など、見ているマイボトルって良いな」「マイボトル使ってみよう」と思えるような内容を発信しています。またまたフォローが少ないので、フォローお待ちしています！ぜひぜひぜひお願ひいたします。

を伺い、私たちが取り組むべき内容について考え、テーマやターゲットを設定してきました。テーマは「これだけ。マイボトルにリンクを入れるだけで環境が良くなり、丁寧な暮らしや節約もできる等、マイボトルを使うだけで生活が豊かになる」という意味を込めました。

## 現在の活動

現在 SNSでの発信やリーフレット、ステッカー制作に加え、市役所イベントや店舗でのブース展示など、複数の企画を進行しています。より多くの方々にマイボトルとマイボトルスポットの魅力を伝えるために、幅広いメディアで展開していきますのでマイボトルプロジェクトのこれからの活動に「期待ください！」

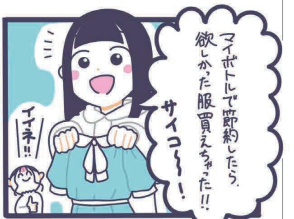
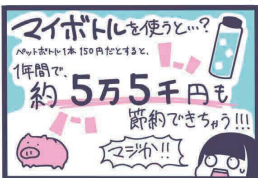
- ◆テーマ  
「これだけ」
- ◆キャッチコピー  
・マイボトルと私の丁寧な暮らし。  
・強がりな私のちょっとした背伸び。
- ◆ターゲット  
オシャレを目指す女子学生(18〜24歳)  
◆オシャレの定義  
丁寧な生活を送る



強がりな私の、  
ちょっとした背伸び。



マイボトルのすすめ。



# マイボトルスポット

## もしかして、みんな知らない？



皆さん、「マイボトルスポット」をご存知ですか？

聞いたことがないという人が多いのではないかと思います。実際、私たちが学校で行ったアンケートでは、185名中165名が「知らない」と答え、実に約9割の人が知りませんでした。

では、「マイボトルスポット」とは一体何なのでしょう？ それは、「マイボトル」に有料または無料で飲み物を入れてくれるお店です。マイボトルを使っているけど、飲みたい空になっても、マイボトルが飲みきれずに捨てたり買ったりしてはいませんか？ そんな時、マイボトルスポットに登録されているお店にマイボトルを持参し飲み物を注文すると、飲み物を入れてもらうことができます。飲み物を入れてもらえなくて、先程のような悩みを解決し、更に今問題になっているプラスチックの使用を削減でき、環境保全にも繋がります。また、マイボトルで、飲み物を注文すると割引が適用されるお店もあります。

環境にも良く、お財布にも優しい、一石二鳥です。よね！ マイボトルスポットの存在を知った皆さん、是非活用して、環

境に優しい日々を過ごしてみたいと思いませんか？

### プラスチックが海を汚している。

マイボトルが推奨されている言葉には、海洋プラスチックごみ問題があります。ポイ捨てされたプラスチックごみが海に流出することで、海の生態系に悪影響を与えています。

ごみが散乱することで、海洋生物の生態系に悪影響を及ぼすだけでなく、海洋生物が海に絡まったり、ごみを誤飲することで海の生態系がダメージを受け、さらには、マイクロプラスチック(5mm以下の微細なプラスチック類)が海洋生物に蓄積され、それを食べることで人体へ運ばれる恐れがあると言われています。

世界の海洋プラスチックごみの量は年間約800万トンで、このままだと2050年には海洋プラスチックごみの重量が魚の重量を上回るという試算がなされています。



▲海に流されたプラスチックごみが浜辺に打ち上げられた様子

## Let's make fruit tea!

- 1 お好きなフルーツを切ります。
- 2 容器に冷水、フルーツ、ティーパックを入れ抽出します。
- 3 マイボトルに注いだら完成！

色がだんだん濃くなってティーパックを取り出します。

# マイボトル新聞

発行日：2023年1月  
横浜デジタルアーツ専門学校  
マイボトルプロジェクト

## マイボトルって何？ あなたの知らないマイボトルの魅力



皆さんは、マイボトルを知っていますか。マイボトルとは、飲み物を入れて繰り返し使用できる容器のことです。何度でも繰り返し使用できるため、これほど環境に良いものがあるでしょうか。地球のことを考えたら、みんなが使っていると同じものではないでしょうか。

しかし、実際にマイボトルを使っている人が多いとは言えないのが現状です。わたしたちの学校でアンケートをとったところ、約4割の人が使っていませんでした。その主な理由は三つありました。まず第一に「面倒くさい」。マイボトルを使うと洗いが増えます。それからどう

です。次に「忘れてしまう」。出かける際、つい準備を忘れてしまいがちです。そして「重い」。マイボトルはペットボトルとは違い、捨てるのが出来ないため、常に持ち歩かなければなりません(捨てられないから環境に良いんですけどね)。

どうも忙しい現代人には、少し使いづらい代物なのかもしれません。しかし、そのデメリットを持ってしても使いたくなる魅力もあるのです。

その魅力とは...

1つ、オリジナルのドリンクを入れられること。お気に入りのハーブティーやコーヒーを淹れたり、自家製のフルーティーを持ち歩くことができます。2つ、節約になる。毎日、1500円のペットボトルを1本買うと年間75万円以上の出費になりますが、これを抑えられれば、金欠気味な人にはとても助かりますね。3つ、マイボトルの機能性。今どきのマイボトルはサイスや種類が豊富、保温保冷などの機能がついているものもあります。気温が不安定な日が続く中、自分の体調に合った温度や量に調整できるので、このように、マイボトルには魅力がたくさんあります。マイボトルって面倒臭いな」と思っている方も、使ってみるといことがたくさんあると思います。是非気軽に使ってみてみてほしいです。

### ステンレス製

保温・保冷力が抜群。結露しにくく、錆びにくいのも特徴です。最近の主流で、豊富なデザインから選ぶことができます。

### プラスチック製

軽量で持ち運びに便利。保温・保冷効果は無いですが、値段もとても安いので、初めてのマイボトルにおすすめです。

## おすすめマイボトル

### シリコン製

使い終わったら小さく折りたたむことができるので、お出かけにピッタリです。

### ガラス製

透明でお洒落な見た目が人気。茶こし付きのものも多いためドリップコーヒーなども持ち歩くことができます。

- ### マイボトルの使用にかかる環境負荷分析
- 環境省の調査によると、
- マイボトルを繰り返し使用できる容器の方が、ペットボトルなどの使い捨ての容器よりもCO<sub>2</sub>排出量が小さじこと
  - マイカップを100回使用した場合は1回使用あたりのCO<sub>2</sub>排出量はプラスチック・紙カップに比べて低くなります。
  - マイボトルを繰り返し使用できる容器の方が、ペットボトルなどの使い捨ての容器よりもCO<sub>2</sub>排出量が小さじこと
  - 一般的なマイボトルは10〜12回程度の使用で、ペットボトルのCO<sub>2</sub>排出量と同程度になります。
  - ステンレス水筒、アルミ製水筒を100回使用した場合1回使用あたりのCO<sub>2</sub>排出量はペットボトルに比べて低くなります。
  - 一般的にマイボトルは10〜12回程度の使用で、ペットボトルのCO<sub>2</sub>排出量と同程度になります。
- 等が明らかにされているように、このように、マイボトルを使用することでCO<sub>2</sub>排出量の削減にも貢献していることがわかります。(リユース可能な飲料容器およびマイカップ、マイボトルの使用に伴う環境負荷分析について)